

令和6年度

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

事業報告書

公益財団法人愛世会

《目次》

1. 事業概況	1頁
2. 愛誠病院	2～12頁
3. 介護老人保健施設 シルバーピア加賀	12～16頁
4. 訪問看護ステーション	17頁
5. 居宅介護支援事業所	18～20頁
6. 地域包括支援センター	21～27頁

事業概況

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)も感染症法の「2類相当」から「5類」に扱いが変更され早2年近く経過したが、現在も波は小さいながら収束、再燃を繰り返し、決して消滅した感染症とはならず、多くの医療機関では以前程では無いにしろ、相応の対応を継続している。社会生活は大きく変化しているが、医療機関はその特性上、一般社会とは異なった感染対策を未だ実施中である。

また、昨年4月の医師の働き方改革や、ますます厳しくなった6月の診療報酬改定への対応、さらには第8次医療計画や、2040年を見据えた新たな地域医療構想の実現に向けた取り組みなどの課題が山積となっている。患者数の減少に加えて有為な人材確保の困難さ、人件費、物価、診療材料費、委託費及び水道光熱費などの経費増加による病院の経営状況の悪化が懸念されており、危機的状況にあると言っても過言ではない。一方で、病院の機能分化や役割分担、病院と診療所や施設あるいは病院間の連携体制の構築が叫ばれている。そのような中で、自院の立ち位置と果たすべき役割を改めてしっかり把握・認識した上で、「地域に必要とされる病院」「地域で生き抜ける病院」を目指し展開していきたいと考える。

1. 公益事業本体である診療部門は、小規模ながらコロナクラスターが発生し、入院制限にて病床利用率低下はあったものの、新たな特殊加算の算定、リハビリ部門の強化により安定した収益を得る事が出来た。もう一方の公益事業である検診事業においては、従来の顧客確保、新規事業所の獲得により、コロナワクチン接種以前の収益を上げる事が出来た。昨年度経常収支は、わずかに赤字決算となったが、令和6年度は診療部門の経営改善により黒字決算を迎える事となる。
2. 収益部門である介護老人保健施設「シルバーピア加賀」は、前年度に比べ入所者数が増加し大きく収入を伸ばす事が出来た。ただ、医療・福祉業界の人材不足は否めず、人材確保による経費の増加、物価高騰による経費の増加、さらに建物、設備の維持管理のための支出の増加により黒字幅はわずかなものとなった。今後さらに利用者確保に向けた取り組み、新規事業の立ち上げなども視野に入れ収益を確保していく必要がある。
3. 事業概況は以上のとおりであり、医療、介護環境の厳しさ、更に物価高騰の経済環境の悪化などが重なり、令和6年度の法人経営は大変厳しい状況ではあったが、公益財団法人として、不特定多数の地域社会に多大に貢献できたものと確信する。

愛誠病院

厳しい医療環境の中、患者サービスの向上を考え、あらゆるニーズに対応できる病院作りを第一に、安全な、そして安心できる医療環境を提供するため、次の事業を行った。

A. 診療部門

1. 公益財団法人病院として実施した事項

(1) 精神病棟において合併症治療のため入院相談が 140 件あり、そのうち入院した患者は、40 人であった。

(2) 生活保護法による医療扶助患者数は次のとおりである。

	患者数
入院総数(延べ)	141,063 人
うち医扶患者	34,695 人
外来総数(延べ)	33,607 人
うち医扶患者	6,189 人
合計(延べ)	174,670 人
うち医扶患者	41,217 人
比率(%)	23.60%

(3) 入院及び外来患者数は次のとおりである。

	入院患者	退院患者	死亡者	入院患者延数	外来患者延数
年間患者数	214	199	116	141,063	34,695

(4) 勤労者に対しインフルエンザワクチンや破傷風ワクチン、新型コロナワクチンをはじめ各種ワクチン接種を延 16,010 人に行った。

(5) 精神科の外来患者に対して社会復帰支援のため精神科デイケアを延 5,128 人に、入院患者に対して精神科作業療法を延 29,452 人に行った。

(6) 厚生労働省の 57 項目のストレスチェックを 5,451 人に行った。

(7) 各学校の実習生については、以下の通り受入れた。

学校名	資格	担当部署	期間	人数
東京衛生学園専門学校	NS	精神科	1月	12
上板橋看護専門学校	NS	精神科	5月～10月 2月	26
帝京高等看護学院	NS	精神科	4月～10月 2月	54
東京福祉専門学校	公認 心理士	デイケア科	5月～12月	29
聖徳大学	公認 心理士	デイケア科	5月～3月	3名
東京家政大学	公認 心理士	デイケア科	4月～11月	4名
日本リハビリテーション 専門学校	OT	作業療法科	2月	1名
武蔵野大学	PSW	医療相談室	6月	1名
聖学院大学	PSW	医療相談室	7月	1名
大正大学	PSW	医療相談室	8月	1名
東京通信大学	PSW	医療相談室	1月～2月	1名

NS:看護師、OT:作業療法士、PSW:精神保健福祉士

(8) 日本赤十字社東京都赤十字血液センターの依頼で献血を愛誠病院駐車場で令和7年2月14日48人の受付者に対して43人の献血を行った。

2. 健診実績

愛誠病院全体で行った集団健診受診者数実績

① 一次健康診断

定期健康 診 断	生活習慣病 予防健診	が ん 健 診			循環器
		胃	大 腸	肺	
67,260	7,243	11,513	18,320	17,484	27,697

児童生徒	特 殊	婦 人	住 民	ストレス チェック	採用時 健康診断	合 計
20,586	3,554	1,161	1,807	5,451	358	198,444

② 二次健康診断

定期 健康診断	胃 が ん (胃内視鏡)	大 腸 が ん (大腸内視鏡)	肺 が ん (胸部 CT)	合 計
1,713	2,616	9	22	4,360

3. 疾患予防事業の計画に対する報告書

疾病予防事業(集団検診)

(1) 事業年報の作成(令和5年度分)

令和5年度の健康診断実績を基に作成した。

(2) 勤労者に対するメンタルヘルス事業のさらなる促進

ストレスチェックがウェブで対応できるようになり、実施の選択が広がったことにより、事業所に対するPR活動を行い、受検者の増加に努めた。

(3) 事業所、勤労者へのワクチン接種の実施

風しん抗体検査と共に、風しんワクチン接種の促進に努めた。また、インフルエンザワクチン接種の普及も努めた。

(4) 健康診断業務の拡大

職域、地域、学校など、疾病予防及び健康づくりに貢献し、各事業所への聞取り

を行い、困っていること、不満に思っていることの解決に努めた。

(5) 健康診断業務の効率化

令和 5 年度よりハンディ健診を導入し、健診業務の効率化・精度の向上を目指した。また、見やすく分かりやすい健康診断結果票の作成については、次年度も引き続き継続事項とした。

(6) 情報セキュリティの強化

受診者の個人情報保護の為にセキュリティを強化し、第三者認証の維持、継続に努めた。2016 年度に取得した ISO27001 (ISMS 認証) が、今期は新しい認証規格 (JISQ27001:2023 (ISO/IEC 27001:2022)) へ移行となり、再認証審査・特別審査を経て登録維持された。

B. 研修部門

1. 学会出席実績

月 日	学会名	職責	参加者
4月12日 ～14日	国際医用画像総合展	放射線科 科 長	木下秀記
5月31日	第97回 日本超音波医学会学術集会	主 任 検 査 技 師	神部瑠美
5月31日	日本乳腺甲状腺超音波医学会 春季大会	主 任 検 査 技 師	神部瑠美
8月19日 ～20日	日本人間ドック学会学術大会	健康管理 センター 所 長	堀江文俊
8月19日 ～20日	日本人間ドック学会学術大会	健康管理 センター 副 所 長	矢吹志保
9月6日 ～7日	第26回日本褥瘡学会学術集会	副看護部長	廣瀬久美子
9月6日 ～7日	第26回日本褥瘡学会学術集会	薬 剤 部 科 長 代 理	高岡佳子
9月26日 ～28日	日本精神保健福祉学術集会	医療相談室 室 長	洗成子
10月11日 ～13日	第26回日本骨粗鬆証学会in金澤	薬 剤 部 次 長	井上旦子
10月22日	第36回東京精神科病院協会学会	看 護 師	佐藤翔

2. 外部研修会出席実績

月 日	研修会名	職責	参加者
4月11日	成年後見と意思決定支援	相談室 副主任	沖野孝栄
4月12日	ヘルシーフード(株)WEBセミナー	栄養科 副主任	藤井薫 他
4月18日	フラップデザインと歯周形成手術 の応用	歯科医長	島村譲
5月24日	薬剤師と考える軽度認知症障害 (MCI)の対応力向上	薬剤師	大山広美
5月26日	タスクシフト/シェアに関する 厚生労働大臣指定講習会	検査技師	金川有里
6月1日 ～2日	人間ドック・予防医療協会 (健診事務職育成セミナー発展辺)	健康管理 センター 事務課長	武藤真弓
6月12日	東精協虐待事例を知り虐待防止に 取り組む	看護部長	丸山美佐子
6月27日	在宅療養推進に向けた都の施策	相談室 室長代理	加藤きゆき
7月6日	腹部超音波検査研修会精度管理 中級コース	検査技師	岡村都己
7月13日	第56回病院診療所薬剤師 新任教育研修会	薬剤部 次長	井上旦子
7月20日	東京ダイケア連絡会第115回例会	ダイケア科 科長	齋藤健太郎
7月27日 ～28日	認知行動療法の基礎知識と 導入・実践研修会	作業療法士	友寄佑香
7月30日	全衛連胃部X線オンライン研修会 (精度管理基礎コース)	放射線技師	吉海邦洋
8月7日	選別聴力検査研修会	事務員	井上孝一 他
8月8日	医療スタッフの為の感染対策 セミナー	医療安全 対策室 室長	粕谷勝尋

月 日	研修会名	職責	参加者
8月8日 ～9日	保健師・看護師等研修会	看護師	牧野原多恵
8月15日	創傷管理セミナー2024	主任 看護師	寺田奈々枝 他
8月19日	精神障害者地域生活移行支援会議	相談員	吉田綾子
9月4日	日精看第2回看護部長会精神科病院で使われる看護師、看護補助者のキャリアラダーの実際	看護部長	丸山美佐子
9月7日	心の健康相談統一ダイヤル 東京拠点研修	相談室長	洗成子
9月8日	東京精神科病院協会心理部門 第64回研修会	デイケア科 科長	齋藤健太郎
9月20日	令和6年度東京都感染対策 リーダー養成研修	師長 看護師	矢作太郎
9月24日	医療基本法についての学習会	相談室 室長代理	加藤きゆき
10月2日	板橋区保健所ネットワーク連絡会	栄養科 副主任	藤井董
10月4日	東京看護師認知症対応力向上研修	主任 看護師	新澤峰子
10月4日	日本臨床検査機器振興協会 展示研修会	検査科長	粕谷勝尋
10月16日	副安全運転管理者講習会	総務課長	泉澤和哉
10月16日	整形外科領域と漢方	薬剤師	松澤宗彦
10月31日	看護・介護実習指導者教育に 携わるための研修	副看護部長	廣瀬久美子
11月7日	JHC板橋ユーザー会議	作業療法士	本多和華奈
11月9日	輸血に関する基礎セミナー	主任看護師	浪岡しのぶ

月 日	研修会名	職責	参加者
11月9日	厚生労働省告示第273号研修	主任 放射線技師	香川佳央了
12月3日	板橋区保健所栄養管理講習会	栄養科 副主任	藤井堯 他
12月5日	日精看 精神科病院における 虐待の取り組み	看護部長	丸山美佐子
12月20日	愛知学院大学式ホワイトニング きっかけ予防歯科	歯科医長	島村譲
12月20日	支援に役立つクライシスプランを 学ぶ	相談室 副主任	沖野孝栄
1月23日 ～24日	全衛連健診機関職員研修会 基礎コース	健康管理 センター 主任	中川和哉
1月25日	後発品薬品安心使用促進に係る 医療関係者向け講演会	薬剤部 次長	井上旦子
1月27日	改正育児・介護休業法等説明会	総務課長	泉澤和哉
2月8日	地域移行研修	主任 作業療法士	宮坂幸生
2月10日	板橋区地域移行支援連絡会	相談員	脇川未来
2月27日	日超医超音波診断血管講習会	主任 検査技師	神部瑠美
2月28日	権利擁護いたばしサポートセンター 関係機関連絡会	相談室 主任	粕谷兆見
3月1日	東京デイケア連絡会第116回例会	デイケア科 科長	齋藤健太郎
3月2日	第6回高齢者薬物療法に従事する 薬剤師のための研修会	薬剤部次長 薬剤師	井上旦子 弓野紅子
3月15日	対面で「つながる」「語る」 精神保健福祉士の魅力	相談員	岩井陸未 脇川未来
3月16日	東京精神科病院協会心理部門 第65回研修会	デイケア科 科長	齋藤健太郎
3月23日	日超医超音波診断消化器講習会	主任 検査技師	神部瑠美

3. 内部研修会実績

月 日	研修会名	職責	発表者
4月6日	(看護補助者研修) 医療制度の概要及び病院の機能と組織の理解・守秘義務、個人情報の保護、医療チーム及び看護チームの一員としての看護補助者業務理解、医療安全と感染防止、PPE	副看護部長	米塚麻里子 他
4月16日	衛生講習会 (個人衛生管理点検表について)	管 理 部 イ ン ス ト ラ ク タ ー	日清医療食品
5月21日	(看護補助者研修)オムツ交換 ユニチャーム講習会	副看護部長	廣瀬久美子
6月6日	より良い患者さんへの接し方、 虐待防止法について考えよう	医療相談室 室 長	洗成子
6月18日	(看護補助者研修) 食事介助と口腔ケア	副看護部長	米塚麻里子
6月20日	防災と災害時の対応①	施 設 課 長	渡辺俊美
7月2日	マンジャロ皮下注について		日本イーライ リリー株式会社
7月4日	静脈注射の注意点	主任看護師	寺田奈々枝
7月30日	輸液・シリンジポンプの安全な 使い方研修会	医 療 安 全 対 策 室 室 長	粕谷勝尋
8月20日	(看護補助者研修) 褥瘡と体位交換	副看護部長	米塚麻里子
8月21日	衛生講習会 キザミ器具の洗浄・殺菌を徹底 しましょう	管 理 部 栄 養 イ ン ス ト ラ ク タ ー	日清医療食品
9月5日	緊急時の対応・AED		フクダ電子
9月25日	衛生講習会 ノロウイルス対策強化	管 理 部 ス ー パ ー バ イ ザ ー	日清医療食品

月 日	研修会名	職責	発表者
10月3日	行動制限最小化・虐待に相当する 現場での行為とは	主任看護師	三浦貴裕
10月15日	看護補助者研修 入浴・更衣	副看護部長	廣瀬久美子
10月21日～ 12月13日	PPE・衛生的な手洗いに関する 研修会	医療安全 対策室 室長	粕谷勝尋
10月23日	防災と災害時の対応②	施設課長	渡辺俊美
11月5日	師長研修	副看護部長	丸山美佐子
11月20日	医療ガス安全講習	施設課長	渡辺俊美
12月2日	ISMS教育訓練		(株)ゼクト
12月12日	接遇について	看護部長	丸山美佐子
12月17日	錠剤の粉碎不可の理由と注射の 配合変化について	薬剤部 次長	井上旦子
1月14日	衛生講習会 衛生手袋の交換について	管理部 スーパー バイザー	日清医療食品
1月30日	(看護補助者研修) 【応用】入浴介助	副看護部長	丸山美佐子
2月6日	認知症について	副院長	奥山発
2月19日	安全運転講習会		板橋警察署
2月20日	看護研究発表	看護師	山裾直人 他
3月18日	看護補助者研修看護職と 看護補助者による全体会議	副看護部長	廣瀬久美子
3月21日	どうして虐待は起こる？ 虐待にいたる心理状態	臨床心理士	原菜緒子

C. 設備部門

1. 老朽化等により、環境が悪化したので改修及び更新工事を次の通り実施した。

No	修繕内容
1	精神病棟 GHP更新工事
2	療養病棟 スプリンクラー設置工事
3	非常用自家発電設備更新工事

2. 病院の情報提供を推進するため、ホームページを適宜更新した。

D. 機器の整備部門

医療の質の向上と健診の充実を図るため、次の医療機器を購入した。

No	機器名	台数	設置部署
1	クリーンベンチ	1台	薬剤部
2	電動ベッド	26台	病棟
3	心電計	2台	集団検診部
4	超音波画像診断装置	1台	集団検診部
5	全身用X線CT装置	1台	放射線科
6	歯科ユニット	1台	歯科
7	無散瞳眼底カメラ	1台	集団検診部

介護老人保健施設シルバーピア加賀

要介護者に対し、施設サービス計画に基づき、医学的管理の下での看護、介護、機能訓練、レクリエーション等在宅生活への復帰をめざした事業を行なった。

A. 事業部門

1. 施設状況

(1) 入所内訳

入所定員	200人
利用率	92.7%
入所者延数	67.676人
1日平均入所者数	185.4人

(2) 退所先 主な内訳

在宅	228人
併設病院	43人
病院	18人
他介護施設	25人
死亡	38人

(3) 通所内訳

通所定員	60人
利用率	75.2%
通所者延数	13.876人
実日数	308日
1日平均通所者数	45.1人

B. 受託部門

1. 職場体験学習実施実績

実施日	学 習	受入れ先	受入れ数
7月2日～4日	職場体験	富士見中学校	6名

2. 実習生・ボランティア受入実績

	受入れ先	受入れ実人数
看護科実習	帝京大学 看護科	26人
	帝京医大	14人
介護科実習	東京家政大学	223人
	学校法人 資生堂学園	30人
	加賀小学校	67人
	美容ボランティア	4人
リハビリ科	日本リハビリテーション専門学校	4人
	彰栄リハビリ専門学校	17人
	帝京平成大学	1人
ボランティア	傾 聴	36人
	一 般	208人

C. 研修部門

1. 外部研修会出席実績

月 日	研 修 会 名	職 責	参 加 者
10 月 11 日	第7回介護福祉 EXPO 東京	介護科長	板垣秀樹
11 月 20 日	給食施設に対する衛生講習会のお知らせ	栄養課	大橋律子
11 月 26 日	東京都福祉保健財団での 次世代介護機器の体験	介護科長	板垣秀樹
12 月 12 日	高齢者虐待防止スキルアップ研修 ～しない・させない施設虐待	介護長	根本貴祥
1 月 18 日 他 8 日間	第 27 回第 1 期東京都実務研修 介護支援専門員実務研修	相談員	佐藤絢香
1 月 26 日	看護ケアワークショップ	介護科	木田志保 他
2 月 4 日	東京ケアウィーク 25	介護科長	板垣秀樹 他
2 月 19 日	ヒヤリハット事例を交えたリスク管理 の重要性と福祉用具を使った安全 で質の高いケア	介護科	古澤美穂 他

2. 内部研修会実績

月 日	研 修 名	講 師	参加者数
6月20日	褥瘡について	感染対策委員会	42名
6月27日	事故防止	事故対策委員会	79名
7月19日	食中毒について	栄養課	77名
7月26日	BCP	安全衛生委員会	74名
8月15日	虐待について	虐待防止検討委員会	73名
9月20日	身体拘束	事故対策委員会	74名
10月17日	感染症について	感染対策委員会	80名
11月15日	BCP	安全衛生委員会	73名
12月19日	事故防止	事故対策委員会	65名
1月17日	虐待について	施設サービス委員会	57名
2月20日	研修育成委員会	研修育成委員会	79名
3月21日	身体拘束	事故対策委員会	73名

訪問看護ステーション

要介護者の居宅を訪問し療養上の世話や支援、診療の補助を行い、必要な看護サービス事業を行なった。

A. 事業部門

1. 事業状況

保 険 の 別	訪 問 件 数
医 療 保 険	496 件
介 護 保 険	783 件
1日平均訪問件数	5.5 人

B. 研修部門

1. 会議・研修会等出席実績

月 日	会議・研修会名	職責	参加者
5月14日	板橋区訪問看護ステーション会 所長会	所長	山下昌代
7月9日	板橋区訪問看護ステーション会 所長会	所長	山下昌代
8月27日	医療的ケア教員講習会	看護師	佐藤香枝
11月11日	令和6年度在宅人工呼吸器使用者の災害時個別支援計画に係る事例検討会の出席について	所長	山下昌代 他
11月12日	板橋区訪問看護ステーション会 所長会	所長	山下昌代
12月14日	知っておきたい できる食支援接食・嚥下障害	看護師	鈴木由紀子
12月14日	災害対策訓練	看護師	佐藤香枝

居宅介護支援事業所

在宅の要介護者等が、在宅サービスを適切に利用出来るようにサービス計画を作成し、居宅介護支援事業を行なった。

A. 事業部門

1. 事業状況

内 容	件 数
介護保険給付管理	844 件
介護予防給付受託件数	29 件
認定調査委託件数	24 件

B. 研修部門

1. 介護支援専門員事例検討会開催実績

月 日	内 容	参加 事業者	参加者数
6 月 7 日	第 30 回 自宅での看取りへの受け入れが出来ず、 看取りの自信がない家族との関わりを通し て、自宅で看取ることができ、後悔ない死 への受け入れもスムーズに行えたケース	15	18
9 月 6 日	第 31 回 自由な利用者への支援について	9	8
12 月 13 日	第 32 回 今の生活を望む本人と、現実的な家族に ケアマネジャーができたこと	13	13
3 月 8 日	第 33 回 介護を受けるようになった事で飲酒が 問題視されるようになったケースについて	10	8

2. 外部会議出席

	会 議 名	参加者
5月28日	板橋区主任介護支援専門員協議会幹事会	佐藤浩之
7月5日	板橋区主任介護支援専門員協議会医療連携部会	佐藤浩之
7月19日	板橋区主任介護支援専門員協議会医療連携部会	佐藤浩之
7月18日	板橋区主任介護支援専門員協議会幹事会	佐藤浩之
8月9日	板橋区主任介護支援専門員協議会医療連携部会	佐藤浩之
9月17日	地域ケア会議 ～万引きを繰り返すひとり暮らしの認知症高齢者への支援～	木村実
9月19日	板橋区主任介護支援専門員協議会幹事会	佐藤浩之
10月8日	板橋区主任介護支援専門員協議会医療連携部会	佐藤浩之
11月21日	板橋区主任介護支援専門員協議会幹事会	佐藤浩之
12月9日	板橋区主任介護支援専門員協議会医療連携部会	佐藤浩之
12月12日	板橋区主任介護支援専門員協議会医療連携部会	佐藤浩之
2月10日	板橋区主任介護支援専門員協議会医療連携部会	佐藤浩之
2月19日	板橋区主任介護支援専門員協議会医療連携部会	佐藤浩之
2月20日	板橋区主任介護支援専門員協議会幹事会	佐藤浩之
3月19日	板橋区主任介護支援専門員協議会幹事会	佐藤浩之
3月14日	CMAT 第二ブロック会	佐藤浩之

3. 外部研修会出席実績

月 日	研 修 会 名	参加者
6月14日	板橋区主任介護支援専門員協議会研修 連携型 BCP/地域 BCP	佐藤浩之
7月11日	主任ケアマネジャー向け研修 対人援助技術のスキルアップ	佐藤浩之 木村実
7月18日	主任ケアマネジャー向け研修 対人援助技術のスキルアップ	佐藤浩之 木村実
8月28日	板橋・仲宿地域ケアマネ向け研修 東日本大震災、熊本地震、能登半島地震で考える 地域包括、ケアマネに欠かせない地域連携	木村実
9月12日	主任ケアマネジャー向け研修 発達障がいの基礎知識～特性を理解し、 かかわり方を学ぶ～	佐藤浩之 木村実
9月20日	板橋区主任介護支援専門員協議会 ACPを取り巻く諸問題について	佐藤浩之
10月23日	主任ケアマネジャー向け研修 主任ケアマネジャー管理者向け研修 ～求められる居宅介護支援事業所になるために～	木村実
12月12日	ケアマネジャー向け研修(事例検討会) キーパーソン不在で発達障がいと認知症が 疑われる独居女性の支援	佐藤浩之 木村実
2月27日	板橋区医療連携介護連携研修 大病院との連携について	佐藤浩之

地域包括支援センター

板橋区より運営委託を受け、地域の高齢者に対して状況を把握し、適切な情報を継続的に配信した支援事業を行なった。

A. 事業部門

1. 事業状況

内 容	取扱い件数
相 談 延 数	6,435 件
相 談 者 数	749 人
見 守 り ネット 対 象 者	218 人
在 宅 訪 問 件 数	1,783 件
認 定 調 査 委 託 数	50 件
介 護 予 防 事 業 管 理 件 数	1,032 件
予 防 給 付 管 理 件 数	1,807 件

B. 受託部門

1. 外部講演会等実績

月 日	研 修 会 名	職 責	参 加 者
5 月 7 日	「認知症予防について」 グランフィーネ加賀	保健師	紀室幸恵
5 月 27 日	「消費者被害防止、認知症について」 板橋3丁目商店街事務所	保健師	紀室幸恵 他
6 月 21 日	「認知症について」 支え合い会議板橋	センター長	齋藤肇二 他
7 月 29 日	「家族介護者教室」 板橋地域センター	センター長	齋藤肇二 他
8 月 25 日	「介護保険について」 加賀ガーデンハイツ	センター長	齋藤肇二 他

月 日	研 修 会 名	職 責	参 加 者
9月11日	「認知症を知ろう」 パナソニックエイジフリー城北大山東町店	センター長	齋藤肇二
9月24日	「認知症について」 加賀ガーデンハイツ	センター長	齋藤肇二 他
10月28日	「フレイル予防について」 ウエルネススペース板橋	介護支援専門員	三澤史哲 他
11月2日	「フレイル予防と転倒予防」 文化会館	センター長	齋藤肇二
11月7日	「介護予防サポーター養成講座」 おとしより保健福祉センター	保健師	紀室幸恵
12月11日	「もの忘れ講演会」 グランフィーネ加賀	センター長	齋藤肇二 他
12月18日	「家族介護者教室」 愛誠病院大会議室	センター長	齋藤肇二 他
12月24日	「介護予防継続への支援」 ウエルネススペース板橋	保健師	紀室幸恵
1月8日	「介護予防継続への支援」 ウエルネススペース板橋	保健師	紀室幸恵
1月21日	「スマイル筋トレ測定会」 コーシャハイム加賀	センター長	齋藤肇二 他
1月22日	「支え合いネットワーク勉強会」 みんなのたすけあい板橋	センター長	齋藤肇二
3月12日	「転倒予防について」 パナソニックエイジフリーショップ城北	介護支援専門員	三澤史哲 他
3月12日	「なごみランチ倶楽部体力測定会」 ウエルネススペース板橋	センター長	齋藤肇二 他
3月13日	「認知症について」 板橋地域センター	センター長	齋藤肇二 他
3月23日	桜まつり 板橋第5中学校校庭	センター長	齋藤肇二 他

C. 研修部門

1. 外部研修会等出席実績

月 日	研 修 会 名	職 責	参加者
5月14日	新任介護支援専門員向け研修	保健師	石川由里子
5月15日	高齢者権利擁護研修	介護支援専門員	伊藤麻智枝
5月23日	認知症初期集中支援チーム員研修	主任介護支援専門員	宮本京子
6月7日	事例検討会 (加賀居宅介護支援所主催)	主任介護支援専門員	三澤史哲
6月14日	認知症アセスメントシート研修	保健師	紀室幸恵
6月27日	板橋区居住支援協議会研修会	保健師	紀室幸恵 他
6月29日	介護予防及び介護予防ケア マネジメント業務の一部委託研修	主任介護支援専門員	三澤史哲
7月3日	地域包括支援センター職員向け研修	社会福祉士	宮川多津子 他
7月11日 18日	対人援助技術のスキルアップ研修	主任介護支援専門員	三澤史哲 他
7月17日	認知症ケアにおけるチーム作りの ための第一歩	センター長	齋藤肇二
7月19日	介護予防事業担当者向け研修	保健師	紀室幸恵
7月26日	認知症地域支援推進研修	センター長	齋藤肇二
8月19日	難聴の高齢者とのコミュニケーション の取り方	センター長	齋藤肇二
8月27日	介護支援専門員向け研修	主任介護支援専門員	宮本京子 他
8月28日	介護予防事業担当者向け研修 実践編	保健師	紀室幸恵
9月12日	発達障がいの基礎知識	主任介護支援専門員	宮本京子

月 日	研 修 会 名	職 責	参 加 者
9月26日	介護施設 BCP DIG 研修	主任介護支援専門員	三澤史哲
9月27日	お薬出前講座 疾患別 薬の地域	介護支援専門員	伊藤麻智枝
10月7日	板橋区キャラバンメイト スキルアップ研修	社会福祉士	宮川多津子
10月21日	区市町村介護予防担当者向け研修	保健師	紀室幸恵
10月23日	主任介護支援専門員管理者向け 研修	主任介護支援専門員	三澤史哲
10月25日	高次機能障害者相談支援研修	主任介護支援専門員	三澤史哲
11月14日	認知症初期集中支援チーム員研修	センター長	齋藤肇二 他
11月21日	介護予防口腔機能研修	センター長	齋藤肇二
11月26日	BCP・DIG 図上訓練研修	主任介護支援専門員	三澤史哲
11月27日	高齢者虐待防止スキルアップ研修	主任介護支援専門員	宮本京子
12月3日	介護予防事業担当者向け研修	保健師	紀室幸恵
12月13日	事例検討会 (加賀居宅介護支援事業所主催)	主任介護支援専門員	三澤史哲
1月16日	介護予防研修	センター長	齋藤肇二
3月4日	地域づくりセミナー	センター長	齋藤肇二
3月14日	通いの場研修	保健師	紀室幸恵
3月18日	介護サービス事業者の講ずべき ハラスメント対策	主任介護支援専門員	三澤史哲
3月29日	事例検討会 (加賀居宅介護支援事業所主催)	主任介護支援専門員	三澤史哲 他

2. 内部研修会開催実績

月 日	内 容
10月31日	セルフネグレクトへの支援の実施
11月21日	BCP 内部研修及び訓練

3. 主任介護支援専門員向け交流会開催実績

月 日	内 容	参加者数
7月4日	今年度のケアマネ向け研修打ち合わせ	17
12月2日	ケアマネ向け研修の振り返り・情報共有	16
3月14日	令和7年度の介護支援専門員への研修について	18

4. 地域ケアマネ向け研修会開催実績

月 日	内 容	参加者数
8月28日	「東日本大震災、熊本地震、能登半島地震で考える 地域包括・ケアマネの欠かせない地域連携」	40

5. 地域ケア会議開催実績

月 日	内 容	参加者数
9月17日	小地域ケア会議(グリーンホール504会議室) 「万引きを繰り返す一人暮らしの認知症高齢者への 支援」	25
12月12日	地域ケア会議事例検討会(シルバーピア加賀食堂) 「キーパーソン不在で、発達障がいと認知症が 疑われる独居女性への支援」	21

6. 相談協力員研修会開催実績

月 日	内 容	参加者数
7月19日	「生前整理について」	19

7. 地区ネットワーク会議開催実績

月 日	内 容	参加者数
2月28日	今年度実施の小地域ケア会議、事例検討会により抽出された地域課題について考える・活動報告	16

8. 認知症への理解・啓発・普及

①認知症家族交流会

認知症の方を介護した方等との交流、情報交換

7月4日・12月5日・2月6日

②板橋地域認知症声かけ訓練

9月4日 シルバーピア加賀周囲にて 26名参加

③認知症カフェ(オレンジカフェ)活動支援

パナカフェ(パナソニックエイジフリー城北大山東町店にて)

毎月第2水曜日

サロンド カフェ 加賀 (シルバーピア加賀食堂にて)

毎月第1・第3水曜日

遊座健幸カフェ(健幸のまちクリニックにて)

毎月第3水曜日

④認知症サポーター養成講座

4月26日 彰栄リハビリテーション専門学校

6月22日 彰栄リハビリテーション専門学校

7月19日 板橋区南部ブロックの各郵便局職員

9月25日 三和不動産(株)新板橋駅前店

11月28日 彰栄リハビリテーション専門学校

⑤住民主体による介護予防地域活動の継続支援

サロン DO 一休(ウエルネススペース板橋)

ガーデンハイツ加賀10の筋トレの会(加賀ガーデンハイツ集会所)

グランフィーネ加賀10の筋トレの会(グランフィーネ加賀集会所)

スマイル10の筋トレ加賀(コーシャハイム加賀集会所)

9. 地区ネットワークづくり

ヤクルト仲宿センターへの見守り連携依頼

花まるの会

相談協力員とケアマネとの交流会

フレンドリーカフェ交流会

地域包括支援センター 保健師・看護師交流会

板橋警察との連携 #9110 PR イベント

認知症初期集中支援事業 検討委員会

板橋区権利擁護関連機関連絡会

パナソニックエイジフリーショップ城北シンポジウム懇談会